

バーモントカップ第25回全日本少年フットサル大会十勝地区予選

開催要項

- 1 日 時 平成27年1月17日（土）18日（日）
- 2 会 場 サンドームおとふけ(17日・18日)・札内スポーツセンター(17日)
- 3 主 催 (公財)北海道サッカー協会・(一社)北海道フットサル連盟・(一社)十勝地区サッカー協会
- 4 主 管 (一社)十勝地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟・十勝フットサル連盟
- 5 後 援 音更町教育委員会・幕別町教育委員会
- 6 参加資格
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会4種、女子、フットサル4種のいずれかに加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。ただし、5学年の人数が14名を超えるチームに限る。
 - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手（5年生以下）であること。男女の性別は問わない。
 - ③ スポーツ傷害保険又はそれに準じる保険に加入していること。
 - ④ 参加選手及び役員は予選から本大会まで、複数のチームで同大会に出場することはできない。
 - ⑤ 外国籍選手は1チームあたり3名まで登録できる。
 - ⑥ 審判割り当て通り審判任務を遂行出来るチームに限る。
 - ⑦ 2日間組み合わせ通りに参加出来るチームに限る。
 - ⑧ 地区大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- 7 競技規則 本年度公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則によるが、以下の項目については大会規定を定める。
 - ① ピッチサイズは30m×16m、センターサークル半径2.5m、ペナルティーエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティマーク5m、第2ペナルティマーク8m、交代ゾーン4mとする。
 - ② 守備側競技者の離隔はフリーキック、コーナーキック、キックインとも4mとする。
 - ③ 使用球はフットサル3号球とする。
 - ④ 競技者の数5名、交代要員10名以内とし外国籍選手はピッチ内2名までプレーできる。
 - ⑤ ベンチに入ることができる人数は役員4名、交代要員10名以内とする。
ただし、5学年だけで前項の選手人数を超えるチームはその人数分だけ登録、ベンチ入りを特別に許可する。）
 - ⑥ 試合時間は10分-3分-10分のランニングタイムとする。
 - ⑦ タイムアウトは適用しない。
- 8 競技方法
 - ① 1ブロック3~4チームの1次ラウンドを行い、各ブロック1位、2位のチームが2日目の決勝ラウンドに進出する。
 - ② 1次ラウンド、決勝ラウンドでは、(勝ち3 分け1 負け0)の勝ち点合計が多いチームを上位とするが、同じ場合は(当該チーム間の戦績、当該チーム間の得失点差、当該チーム間の総得点数、グループ内での総得失点差、グループ内での総得点数、次に基づくポイント合計がより少ないチーム(ア)警告1回1ポイント(イ)警告2回による退場1回3ポイント(ウ)退場1回3ポイント(エ)警告1回に続く退場1回4ポイント、抽選(決勝ラウンドにおいてはリーグ戦終了後PK戦3名)の順で順位を決定する。
 - ③ 決勝ラウンドは3チーム6ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック1位・2位のチームが3ブロックの代表決定戦に進出し、各ブロック優勝チームが道東ブロック大会への出場権を得る。
 - ④ 代表決定戦において時間内に勝敗が決しない場合は10分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦(3名)により勝敗を決定する。
 - ⑤ 延長戦に入る前のインターバルは5分とする。
 - ⑥ PK戦に入る前のインターバルは1分とする。
 - ⑦ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
※ (競技方法は参加チーム数により変更あり。)
- 9 懲 罰
 - ① 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、ブロック大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - ② 本大会期間中、警告を2度受けた者は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- ③ 本大会で退場を命じられた者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律フェアプレー委員会で決定する。
- ④ 1次ラウンドにおける警告1回は決勝トーナメントに持ち越さない。
- 10 競技者の用具
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも**色彩が異なり**判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し本大会当日両方とも持参すること。
- ② チームのユニフォームの内シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること
- ③ フィールドプレーヤーとして登録された選手がゴールキーパーとして出場する場合ゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで且つ自分自身の番号の付いたものを着用すること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に記載された番号を付けること。ショーツにも付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に則る。
- ⑧ 靴底は飴色、白若しくは無色透明のフットサル用シューズのみ可とする。靴底が着色されたシューズ及びスパイクシューズは使用できない。
- ⑨ 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- 11 参加申し込み
- ① 参加申込書に記載できる人員は選手20名、役員4名までとする。（登録、ベンチに入ることができる人数は競技規則に則る）
- ② 参加申し込みは所定の用紙に必要事項を記入し期日までに下記申し込み先まで電子メールで送付すること。
- ③ **参加料10,000円（登録料3,000円と連盟負担金500円を含む）**を所定の口座に申込締切日までに振込すること。
- ④ **申込締切 平成26年12月29日（月）**
（期限の過ぎたもの、所定ファイル以外での申し込みは、一切受付しない。）
- ⑤ 監督会議以降は参加申込書の変更は認めない。
- ⑥ 申し込み先 宇野和哉 Emailaddress monpy@sea.plala.or.jp
- 十勝少年サッカー連盟ホームページ <http://tffj.sakura.ne.jp/>
- 12 問い合わせ (一社)十勝地区サッカー協会4種事務局長 宇野和哉 (携帯 090-2814-2267)
- 13 監督会議 期日 平成27年1月9日(金) 19:00
場所 十勝プラザ 401講習室
- 14 審判運営
- ① 参加チームはフットサル公認審判員3級以上の者1名と4級以上の者1名を登録し、当該4名で割当てどおり審判運営に当たる。
- ② 3級以上のフットサル公認審判員を帯同出来ないチームは、4級1名を確保するとともに1日ごとに不帯同審判料5,000円を当協会に納入すること。
- ③ 原則として監督会議以降の審判員変更は認めない。
- 審判についての問い合わせ
(一社)十勝地区サッカー協会4種審判委員長 杉野全由 (携帯 090-3112-3711)
- 15 表彰 組合わせにより別途定める。
- 16 その他
- ① 選手の資格に関して、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
- ② 監督会議に無断欠席したチームは本大会の出場を停止することもある。
- ③ 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
- ④ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- ⑤ 本協会が定めた公共施設使用のルール、マナー厳守も大会参加要件とする。
- ⑥ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料水は水のみ限定する。
- ⑦ **参加チームは選手証（写真貼付）を大会当日試合会場に持参すること。**
確認できない場合は本大会に出場することができない。
- ⑧ 道東ブロック大会 平成27年2月14日(土) 遠軽町体育館
- ⑨ 全道大会 平成27年7月11日(土)・12日(日) 野幌総合運動公園総合体育館

